

132 ケマンガイ

(マルスダレガイ科)

兵庫県ランク:B

Gafrarium divaricatum

環境省ランク:NT

種の概要

房総・能登半島から九州に分布。潮通しのよい海岸(内湾の湾口部や海峡部等)に近接した入江の岩礫地において、砂中や転石下などに生息する。殻長45mm前後。殻は丸みを帯びた三角形、厚質、膨らみはやや弱い。殻表全面に明瞭な分岐細肋があり、淡黄褐色の地に赤茶褐色の不規則な放射帯や山形模様がある。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	○			○

県内分布

洲本市

県内における生息状況及びその他特記事項

新規追加種。淡路島中部の内湾に面した礫干潟で、潮干狩りなどによりアサリに混じってまれに得られるが、個体数は多くない。

保護上の留意点

既知産地の底床が泥の堆積などによって還元化しないように配慮する。



【執筆者】 川渕千尋